



9月10日は「下水道の日」

下水道はみんなの財産です！
ルールを守って大切に使いましょう！

【下水道に接続しましょう】

下水道は家庭や事業所から出る汚水を、きれいに
して自然に返し、快適で衛生的な生活環境をつくり
ます。下水道が整備された地域の方は、早めに下水
道へ接続してください。

【異物を流さないでください】

下水道には何でも流せるわけではありません。下
水道管の詰まりや破損の原因となる異物は、絶対に
流さないでください。

流してはいけない物▼▽水に溶けない紙(ティッ
シュペーパー、紙おむつ、生理用品等)▽家庭ご
み(ゴム、ビニール、プラスチック容器)▽布類(タ
オル、下着等)▽油脂類(食用油、機械油等)▽生
ごみ(野菜の切りくず、残飯等)▽揮発物(アルコ
ール、ガソリン、灯油等)▽その他のごみ、土砂等

【排水設備のお手入れをしましょう】

宅地内の排水設備は、定期的に点検、清掃を行
いましょう。また、飲食店や厨房施設に設置されて
いるグリーストラップ(排水に含まれる油脂や生ご

みなどを取り除く装置)は、中にたまった油脂や残飯等
を取り除き(毎日行うことが望ましい)、廃棄物として処
理してください。


【排水管が詰まってしまった場合は…】

異物が流れ込んで詰まりが生じた場合、宅地内の修繕
費用は自己負担となります。また、村が管理する下水道
管等に異常が生じ、その原因が特定の方から出された汚
水(異物)にあると判断されたときは、修繕費用や清掃費
用をご負担いただきますのでご注意ください。

【問い合わせ】

下水道課管理・業務担当(☎282-1711 内線1192)

今年の5月に村内で、下水道のポンプにタオル等
が絡まる事故が発生しました。タオル等を取り除くこ
とで再び運転することができましたが、ポンプが破
損すれば下水道の利用に支障が生
じることもあります。トイレト
ペーパー以外の固形物を流すこ
とは絶対におやめください。



「保育」というおしごと

— 保育者からのメッセージ —



“一人ひとりの良さを見つけ、伸ばしてあげること。
それが私にとっての保育です”

保育の仕事に就いたばかりの頃、
苦手なことが多い私は、「子どもたち
に何を、どうやって教えればいいんだ
ろう?」と、自分の力不足に悩むこと
がありました。しかし、毎日を生懸命
命に生きている子どもたちと触れ合
う中で、「子どもたちに教えることな
らないんじゃないか。逆に私の方が、
子どもたちから毎日たくさんのこと
を教えてもらっているんだ」と感じる
ようになりました。

思います。
運動が得意な子や絵本が好きな子、
お絵描きが上手な子など、いろいろ
な子どもがいます。どの子にもたく
さん良いところがありますが、中
にはそれをうまく表現できない子も
います。私の仕事は、子どもたち一人
ひとりを信じ、それぞれの良さを引き
出してあげることです。
保育者として「中堅」と言われる立
場になった私は、「子どもたち一人ひ
とりの良さを輝かせてあげたい」と
いう思いを大切に保育をしています。
自分の良いところに気付いた子は、自
分を好きになれます。そして、自分
だけでなく友達の良いところにも気
付くようになってきます。す

く、子どもたち同士が
お互いの得意なことや良
いところを認め合い、大
人が想像する以上の力を
発揮しながら生活できる
ようになります。その瞬
間に立ち会えることが一
番のやりがいです。
子どもたちからいろ
いろなことを教わり、学
び、成長できる日々。私
は保育者として、とても
すてきな人生を送って
います。

村松幼稚園
綿引晴美 教諭